



広報

川越

1/25
昭和56年
No. 519

市の人口

255,900人

男=129,568人

女=126,332人

—世帯数—

出生243 死亡 87 転入1067

75,728 転出 963

前月比 +260人 +44世帯

1月1日現在

■発行所 川越市役所

■電話 川越(0492)24-8811代

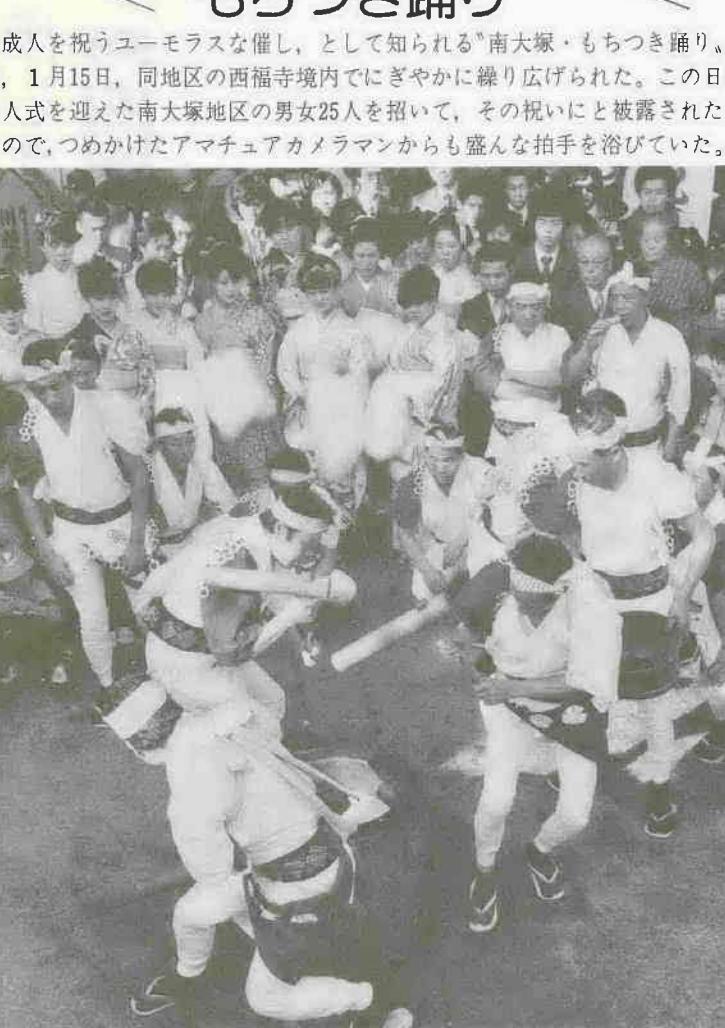
■発行人 川越市長

■編集 企画財政部企画課

一月十五日。静かに明ける山田地区・石田、藤宮神社。この日、市から無形民俗文化財の指定を受ける「筒がゆの神事」が催された。小豆がゆを使って農作物の豊凶と天候を占うことから「カユウラ」とも呼ばれるこの神事、小豆がゆにヨシヅツを入れ、そのヨシヅツに入った小豆や米粒で占うもの。神事を務めた原将英さん(45歳)によると「今年は雨が多く、作柄は悪そう」という結果だが……。



南大塚 もちつき踊り



声高らかに 成人祝う

成人を祝うユーモラスな催し、として知られる「南大塚・もちつき踊り」が、1月15日、同地区の西福寺境内でぎやかに繰り広げられた。この日成人式を迎えた南大塚地区的男女25人を招いて、その祝いにと披露されたもので、つめかけたアマチュアカメラマンからも盛んな拍手を浴びていた。

南大塚
もちつき踊り

成人を祝うユーモラスな催し、として知られる「南大塚・もちつき踊り」が、1月15日、同地区の西福寺境内でぎやかに繰り広げられた。この日成人式を迎えた南大塚地区的男女25人を招いて、その祝いにと披露されたもので、つめかけたアマチュアカメラマンからも盛んな拍手を浴びていた。

底冷えの仙波小に80人

コマまわし、双六遊びなど、昔からの遊びで遊ぶ子どもが少なくなくなり、ということをよく耳にする。環境の変化に伴い、遊ぶ時間

そのものが昔に比べ減少したからなのか。それとも、遊びそのものが他の種類の遊びに移行したからなのか……。

そんな中、意外と人気があるのが「たこ」。といっても、海に居る八本足の例のやつではなく、寒風

まき水はやめて！
とつても危険です

匿名希望

(49歳・事務員)

今年は国際障害者年

ぼくらの作文

去年の大晦日、お兄ちゃんがアルバイトのと中、インコを拾つてきました。お兄ちゃんの手の中で真白のインコは不安そうに私を見た。「足が悪いんだよ。」

お兄ちゃんが言つたので、よく見ると左の足は神経がないように、だらりと垂れて変形していました。

「この鳥かつていいでしょ。来年はとり年なんだし、にがしたつて一晩で死んでしまうよ。」

お兄ちゃんはそう言うとアルバイトに行つてしまつた。お母さんは困つたが、

インコは死んでしまったが…

高階北小6年黒須響子



「鳥かごを買ひに行こう。」と言つてくれた。

駅前のストアは、新しい年の準備におおぜい人が忙しそうに買い物をしていました。でも、私の頭の中はかごを買うこと

妹が言ったのでミーちゃんと呼ぶことにした。こうしてミーちゃんは正式にわが家の一員になつた。

足の悪い鳥でも習性なのだろう。

昭和56年1月25日発行
（昭和三十二年六月十五日第三種郵便物認可）

市民会館2月の主な催し物の予定

（1月7日現在、ホールのみ）

曜日	催し	入場方法	開演時間	主催者
14(土)	日本舞踊峰山流チャリティー舞踊会	入場券2,000円	PM 2:00	峰山兼籠 ☎03-482-2432
15(日)	ピンク・レディ・ショウ	入場券 A 3,000円 B 2,000円 （当日券）各500円高	PM 0:30 PM 3:00	アイ・ミュージック オフィス ☎0486-44-4061
27(金)	アルゼンチンの歌姫 グラシェラ・スサナ コンサート	入場券 前半 2,700円 一学 2,100円 （以下）1,400円 （当日券）各200円高	PM 6:30	川越音楽 ☎23-0656
28(土)	フォーク&ブルース 「むてっぽう・コンサート」	入場券 450円 全自由席	PM 6:00	うたの仲間 ☎45-6958（原武）

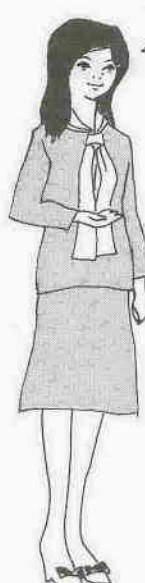
△主にどなたでも入場できるものを掲載しました。

△主催者の都合で一部変更になる場合もあります。

△入場券等の申し込みや問い合わせは、それぞれの主催者あてにお願いします。

▶中学生

■7月中の市民会館使用申し込みは、2月1日（日）の午前9時からお受けします。
くわしくは、市民会館（郭町1-18-7、☎22-4678）へ。



市民会館のご利用は…

☎22-4678へ。

川越の文化の殿堂市民会館は、昭和三十九年のオープン以来、市民のピアノ発表会からテレビの公開録画まで幅広く利用されています。市民会館には、上表に催しをまとめた大ホールのほか、二十人定員の和室や大小の会議室があり、いろいろと活用できます。どなたでも利用できますが、使用の申し込みは、使用月を含めた六ヶ月前に受け付けます。したがって来月、二月に申し込みとなります。ご注意ください。

※くわしくは、市民会館（郭町1-18-7、

高いとまり木にとまろうとする。だから悪い足はそのたびに痛むようだ。しかたがないのでお父さんがとまり木を下げてやつた。今度は一番上のブランコにとまろうとするが、高くとまれない。ブランコめがけ、ねらいをさだめジャンプし、口はして全身をささえ、必死にとまろうとする。落ちてしまつ。でも、ミーちゃんはただでは落ちない。必ずえさかこに入つてえさを食べ、水を飲みまたジャンプする。何回もかに成功したとき、私と妹は思わず手をたいた。ブランコの上でミーちゃんも満足そうに「ピー」と初めて鳴いた。

お正月の三が日は生きていった。もしかしたらこのまま少しずつ元気になるかもという希望がわいてきた。安心して四日の朝から私は友達とスケートへ行つた。帰つてくるとミーちゃんは急に元気がなくなつた。ジャンプする力もなくぐつたりしている。それからすぐミーちゃんは死んでしまつた。その顔はとてもかわいく生きているみたいで、体はまだたたかつた。たつた四日間きりいかなかつた。たつた四日間きりいかなかつた鳥だけ私も妹も泣いてしまつた。考えてみると私は病気の鳥をあげますところ自分がはげまされてしまった。こんな小さな鳥から、生きていくことの大しさ、きびしさ、苦しさ、すばらしさを教えられた。そう思えてならない。

この特別番組、放映は三月二十七日（金）の夜十時三十分から三十分間。もちろん放送局はテレビ埼玉。放送時間が夜遅い、とかられるかも知れないが、中身は濃いことを受けあうから、お許しを。それに、三月中旬には再放送も行う。

ただし、日時は今のところ未定。

さて、今年の二月・三月は、激動の八〇年代の名ふさわしく、

川越市にとつても非常に重要なタ

市民一人一人にとつても、私達が住むこの街川越は、自らにとつて何か、再び違う絶好の機会である。

この特別番組は、新市長の誕生を

中心に市長の施政方針を述べるとともに、今何が川越市に問われて

いるか、それをあらためて市民の皆さんに問い合わせる。

ニングポイント。新市長にかけ

る市民の期待が大きいだけでなく、

番組には大きな意義がある。三

月二十七日、

川越市が送る市

民みんなのテレビ「わが街川越」。今年

もスタートよく年頭にタッショードが、

どうで二月八日㈰は市長選。前市長

番組を組む。皆さん期待して欲しい。

一月二十七日、

病気退仕に伴う一度の選挙、川越市も

大きな転換点に立つて、これは間違

いない。そこで、「わが街川越」制作ス

タッフは、新市長の誕生を中心特別

番組を作む。皆さん期待して欲しい。

二月二十七日、

川越特番

夜10時30分に

時半を合

言葉に、

同じ日の同じ時間に川越市民が

チヤンネルをあわせて同じ番組を

見る。このことの中に、現代的な

一つのコミュニティの姿があ

るのではないか。……この

特別番組、今まで放映日が決定し

たばかり、番組作りは、ゆっくり

と始動する。こう期待！

お寄せください。

※「わが街川越」今後の放映予定は右表に。番組に対するご意見・ご

要望は、市役所企画課広報係（元

町1-13-1、☎24-1881-、

内線四三三・四三四）へどしどし

お寄せください。

＜毎週火曜日 PM0:00~0:10 PM6:15~6:25 38ch>

月	日	タイトル
3(火)		文化財防火訓練
10(火)		節 分
2月	17(火)	新市長誕生

市議会第六回定例会から

山田小学校校舎取得等 二十八議案を可決

—54年度決算特別委員会を設置—

川越市議会第六回定例会は、十二月三日午後一時市役所に招集されました。審議案件は、昭和五十四年度川越市一般会計歳入歳出決算など六件でした。

条例

「A」の精神薄弱者（埼玉県療育手帳制度の規定による）年額七万二千円、一級の身体障害者及び「A」の精神薄弱者年額六万円、三級の精神薄弱者及び「B」の精神薄弱者年額三万五千円に改正等したものです。

▽ 川越市一般職の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて—原案可決—

一般職の給与を改善するため本条例の一部を改正したものです。

▽ 川越市重度心身障害者福祉年金条例の一部を改正する条例を定めることについて

重度心身障害者の福祉の増進を図るため、年金受給資格者の範囲を拡大するとともに年金額の増額をしましたのです。

重度心身障害者の年金受給資格者範囲を拡大するとともに年金額の増額をしましたのです。

重度心身障害者の年金受給資格者範囲を拡大するとともに年金額の増額をしましたのです。

川越市営土地改良事業の施行について

▽ 川越市営土地改良事業の施行について—原案可決—

農業振興の一環として農道改良を実施する為、措置したものです。

▽ 川越市営土地改良事業の施行について—原案可決—

川越市大字鯨井字有泉千七百九十四番一地先から川越市大字平塚字見免田百四十番一地先まで

川越市大字鯨井字有泉千七百九十四番一地先から川越市大字平塚字見免田百四十番一地先まで

川越市大字鯨井字有泉千七百九十四番一地先から川越市大字平塚字見免田百四十番一地先まで

川越市大字鯨井字有泉千七百九十四番一地先から川越市大字平塚字見免田百四十番一地先まで

川越市大字鯨井字有泉千七百九十四番一地先から川越市大字平塚字見免田百四十番一地先まで

川越市大字鯨井字有泉千七百九十四番一地先から川越市大字平塚字見免田百四十番一地先まで

川越市大字鯨井字有泉千七百九十四番一地先から川越市大字平塚字見免田百四十番一地先まで

継続審査の結果

去る九月八日開会の本市議会第五回定例会において、継続審査の付託を受けた案件は、閉会中それ

置方請願について
(厚生常任委員会に付託)
—継続審査—

▽ 昭和五十三年度決算十二件
(決算特別委員会に付託)
—継続審査—

▽ 昭和五十四年度川越市水道事業決算認定について
(水道決算特別委員会に付託)
—認定—

賀正



市議会議員 岡島和夫 増田利夫 山口登 佐藤惠士

山村健仁 木村豊太郎 宇津木克雄 矢部正左衛門

山根隆治 森田栄 伊藤義郎

安田謹之助 山内陽樹 佐藤登

間仁田春二 江田俊雄

山下かつ代 孝輔

戸田正雄 戸田靖夫

岩崎新平 和夫

中村忍和夫

石川和夫

永堀善一

吉澤勝五郎

上精一

井上永太郎

井上操

牛窪勇

音次

井上精一

田勝五郎

辰雄

沼地義博

高橋初実

野芳雄

嘉平雄

照浩雄

昭平男

寿雄

和夫

治夫

利夫

昭和五十四年度決算は

継続審査

今定例会に提案された昭和五十

一月十九日)及び第十八日(十二

月二十一日)に開催され、今定例会

算認定についてなど十二決算は、

最終日(十二月二十四日)に審査

第十三日(十二月五日)に「昭和五

十四年度決算特別委員会」を設置

し、その審査を付託しました。

同特別委員会は、第十七日(十

月十九日)

及び

第十八日(十二月二十一日)

に

開

催

され

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た

ま

し

た